

今月の一言

キーワード：本物に触れる

社会の教科書で見た「グランドキャニオン」ついに自分の目で見ることができました。1979年に世界遺産の指定を受けたグランドキャニオン国立公園は、古代の海や砂漠地帯からの多様な化石をはじめとして18億年にも及ぶ地球の歴史を守っています。約16kmを隔てたノース・リムとサウス・リムの風景は、雄大な大自然と圧倒される景観で感動！自然の凄いパワーを全身で感じる事ができました。セスナからの景色も素晴らしかった。隙間風で寒かった人、セスナの揺れで酔った人もいましたが、次回訪問するときには、トレッキングをしながら植物や動物を鑑賞して、コロラド川の激流を船で下ってみたいと思います。

今回の感動は、どこから生まれてくるのでしょうか。「本物に触れること、本物を見ること」によってだと思っています。本物だけがもつ「深さ」「厚み」「体温」などがそうさせるのだろう。本物という存在は、受け手が実際に見たり、聴いたりするものの奥に「何か」を連れてきます。本物には、見る者を圧倒する「気・パワー」のようなものが漂う。本物には、見る者を動かす「何か・オーラ」がある。そんな意味で、本物との出会いは必ず自分の心に何かを残してくれると思います。



本物にもっと触れて！本物になろう。

2014年4月25日

さいのう とおる

追伸：第二四半期から、「彼を知りて」に向けて積極的な行動をお願いします。